



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月8日

上場会社名 セントケア・ホールディング株式会社

上場取引所 東

コード番号 2374 URL <http://www.saint-care.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 猛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 瀧井 創 TEL 03-3538-2943

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト及び機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	26,974	7.9	1,362	10.0	1,289	3.5	664	11.2
27年3月期第3四半期	25,003	5.8	1,238	△12.9	1,246	△10.2	597	△23.3

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 660百万円 (8.8%) 27年3月期第3四半期 607百万円 (△22.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	91.60	90.66
27年3月期第3四半期	83.11	82.29

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	19,046	6,528	33.9
27年3月期	16,619	6,053	35.3

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 6,459百万円 27年3月期 5,873百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	ー	0.00	ー	27.00	27.00
28年3月期	ー	0.00	ー		
28年3月期(予想)				28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,980	11.2	1,796	13.6	1,758	12.4	996	28.5	136.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	7,371,662株	27年3月期	7,188,600株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	0株	27年3月期	38株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	7,252,118株	27年3月期3Q	7,188,562株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産面に新興国経済の減速の影響がみられるものの、企業収益が明確な改善を続けるなか、設備投資は緩やかな増加基調にあり、雇用・所得環境の着実な改善を背景に、個人消費は底堅く推移するなど、緩やかな回復を続けております。

介護サービス業界においては、引き続き高齢化が進むなか、介護サービス受給者数が増加し、介護サービスの需要は高まっています。その一方で、介護サービスの担い手である介護従事者の確保については、有効求人倍率が依然高い数値で推移するなど難しい状況にあります。また、平成27年4月に行われた介護報酬改定においては、全体の基本報酬単価は通所介護を中心に大きく引き下げられた一方で、介護職員の処遇改善やサービス提供体制の強化、中重度の要介護者・認知症高齢者に対する対応等への加算制度が強化されるなど、介護事業者それぞれの対応が求められるものとなっております。

このような状況の中で当社グループでは、サービス体制の見直しを行い、介護保険法に定める要件を満たすことで積極的に各種加算の取得を進め、あわせて人材採用を強化すると同時に新規お客様の獲得に注力し、介護報酬改定による基本報酬への影響を補うよう対応してまいりました。また、人件費は増加傾向にあるものの、その他費用を抑制し、利益の確保に努めてまいりました。

この結果、売上高は269億74百万円（前年同期比7.9%増）、営業利益は13億62百万円（同10.0%増）、経常利益は12億89百万円（同3.5%増）、及び親会社株主に帰属する四半期純利益は6億64百万円（同11.2%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの業績を示すと、次のとおりであります（セグメント間取引を含む）。

## ・介護サービス事業

施設系サービスにおいて、デイサービスやショートステイ等で介護報酬改定のマイナス影響を補いきれず、収益力が低下しました。その一方で、訪問系サービスにおいては、訪問看護サービスや訪問入浴介護サービスで新規お客様の獲得により稼働効率が高まり、売上及び利益が増加しました。この結果、売上高は262億40百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益は9億59百万円（同4.3%増）となりました。

## ・その他

その他では、セントワークス株式会社において介護保険請求ASPシステムの販売が順調に推移した結果、売上高は11億4百万円（同3.9%増）、営業利益は1億96百万円（同38.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末（以下「前期末」という）より24億26百万円（前期末比14.6%）増加し、190億46百万円となりました。

流動資産は、前期末より17億10百万円（同24.7%）増加し、86億36百万円となりました。これは主に現金及び預金が11億70百万円、売掛金が5億94百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前期末より7億16百万円（同7.4%）増加し、104億9百万円となりました。これは主に有形固定資産が7億11百万円増加したことによるものであります。

流動負債は、前期末より6億33百万円（同13.5%）増加し、53億23百万円となりました。これは主に未払金が3億44百万円、流動負債「その他」に含まれております預り金が2億3百万円、1年内返済予定の長期借入金が1億95百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前期末より13億17百万円（同22.4%）増加し、71億94百万円となりました。これは主に長期借入金が9億30百万円、リース債務が3億43百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前期末より4億75百万円（同7.9%）増加し、65億28百万円となりました。これは主に利益剰余金が4億70百万円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績を踏まえたうえで、通期の業績予想については、平成27年8月7日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想から変更はありません。今後、何らかの事情により業績予想から変更が生じた場合には適切に開示してまいります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第2四半期連結会計期間において、新たに株式を取得した株式会社虹の街及び株式会社虹の街企画を連結の範囲に含め、株式会社虹の街を存続会社、株式会社虹の街企画を消滅会社とする吸収合併を行っております。

同様に、ちいき・ケア株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,218,778	3,388,900
売掛金	4,042,345	4,637,277
たな卸資産	84,467	54,106
繰延税金資産	206,255	219,486
その他	384,220	346,755
貸倒引当金	△9,322	△9,612
流動資産合計	6,926,744	8,636,914
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,963,968	2,315,824
リース資産(純額)	3,134,125	3,425,489
その他(純額)	462,714	531,081
有形固定資産合計	5,560,808	6,272,395
無形固定資産		
のれん	582,052	675,927
リース資産	20,285	14,939
その他	483,191	437,169
無形固定資産合計	1,085,528	1,128,036
投資その他の資産		
差入保証金	2,062,472	2,095,870
その他	984,937	913,496
貸倒引当金	△494	△224
投資その他の資産合計	3,046,916	3,009,141
固定資産合計	9,693,253	10,409,574
資産合計	16,619,998	19,046,488
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	360,199	391,123
1年内返済予定の長期借入金	895,834	1,091,738
リース債務	124,074	141,747
未払金	2,086,229	2,431,055
未払法人税等	339,735	210,665
賞与引当金	390,637	408,144
その他	493,201	648,656
流動負債合計	4,689,911	5,323,133
固定負債		
長期借入金	1,530,336	2,460,998
リース債務	3,321,240	3,664,386
退職給付に係る負債	789,715	868,799
資産除去債務	57,028	58,787
その他	178,553	141,595
固定負債合計	5,876,873	7,194,566
負債合計	10,566,785	12,517,699

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,009,839	1,012,114
資本剰余金	841,789	960,141
利益剰余金	4,088,283	4,558,489
自己株式	△57	—
株主資本合計	5,939,853	6,530,746
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,361	3,511
退職給付に係る調整累計額	△89,466	△74,768
その他の包括利益累計額合計	△66,104	△71,257
新株予約権	57,296	64,077
非支配株主持分	122,166	5,223
純資産合計	6,053,213	6,528,789
負債純資産合計	16,619,998	19,046,488

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	25,003,121	26,974,271
売上原価	21,617,854	23,330,847
売上総利益	3,385,266	3,643,423
販売費及び一般管理費	2,146,778	2,280,630
営業利益	1,238,488	1,362,793
営業外収益		
受取利息	5,087	5,137
受取配当金	2,832	2,387
受取保険金	12,965	13,019
受取家賃	11,367	14,917
補助金収入	50,136	7,812
助成金収入	31,904	22,747
違約金収入	—	10,000
その他	21,117	9,197
営業外収益合計	135,411	85,219
営業外費用		
支払利息	108,256	128,843
持分法による投資損失	—	22,079
その他	19,424	7,132
営業外費用合計	127,680	158,055
経常利益	1,246,219	1,289,957
特別利益		
固定資産売却益	203	12
投資有価証券売却益	—	33,135
補助金収入	2,115	1,078
特別利益合計	2,318	34,226
特別損失		
固定資産売却損	82	44
固定資産除却損	4,069	13,609
固定資産圧縮損	1,880	1,003
減損損失	—	27,419
特別損失合計	6,032	42,077
税金等調整前四半期純利益	1,242,505	1,282,106
法人税等	646,724	616,366
四半期純利益	595,780	665,739
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,648	1,443
親会社株主に帰属する四半期純利益	597,429	664,296

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	595,780	665,739
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,813	△19,850
退職給付に係る調整額	8,597	14,697
その他の包括利益合計	11,411	△5,152
四半期包括利益	607,191	660,587
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	608,840	659,144
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,648	1,443

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。